

山下智史博士が総長奨励賞を受賞

センターの兼任教員である山下智史助教が、平成 27 年度の総長の若手研究者に対する奨励賞を研究部門で受賞しました。この奨励賞は、全学の中から、概ね 40 歳以下の若手教員で教育や研究活動で顕著な業績をあげた人が、理事、副学長、各部局長から推薦されます。推薦された中から選考が進み、受賞者は 7 月に発表され授与式が行われます。山下氏の選考理由は、「研究上の業績が認められ学術上の表彰を受けた」点が評価されてのことです。先に紹介しました様に、同氏は、分子性固体の微量試料に対する熱的研究を進め、特に、スピン液体などのフラストレート系の研究に大きく寄与し、平成 26 年度の日本物理学会の若手奨励賞に選ばれました。この受賞が、上記の項目に該当したとのこと。平野俊夫総長から下記のような表彰状をうけました。山下博士の今後の益々の活躍に期待したいと思います。

(中澤康浩)

